

みなとっ子

ひたちなか市立那珂湊第一小学校

学校だより第7号 令和6年11月7日発行

笑顔いっぱい 夢いっぱい 共に伸びる学校

学校ホームページ→



11月を迎え、木々が色づき、ようやく秋らしさを感じるようになって参りました。季節が移ろう中、学校では、読書週間の取組や、持久走大会に向けた練習やジョギングタイムが始まりました。11月2日（土）は、オータムフェスティバルを開催しました。保護者参加型の授業参観、郷土芸能発表、クラブ発表、ひたちなか市出身の音楽家宮嶋みぎわさんの演奏と盛りだくさんでした。

後期の始業式の日、子どもたちに、「一生懸命やること」から「充実した楽しみ」が生まれるという話をしました。よりよいものを、作り上げるためには、話し合いをしたり、人の話をよく聞いたりすることが大切であることも話しました。

「一生懸命取り組む子ども」「話をよく聞く子ども」を育てていきたいと思います。

懸命な姿は、人の心を動かします。私たちは、子どもたちの心に響く支援ができるよう、一日一日を大切に積み重ねていきたいと思っています。



10月1日に、校外学習で1年生が水戸森林公園と水戸植物園に行きました。丸い板の上に、どんぐりやくりの飾りをつけて、オリジナルの作品を作りました。

10月30日に、校外学習で2年生が、日立のシビックセンターに行きました。プラネタリウムを鑑賞したり、身近科学を体験したりしました。

3年生は、湊線の乗車体験を行い、阿字ヶ浦のほしいも神社に行きました。湊線の歴史と地域の関わりの話を聞きました。



10月25日に、4年生は、大子方面に校外学習に行きました。袋田の滝を見た後、リンゴ狩りをしました。

5年生は、家庭科で、初めての調理実習を行いました。なべでごはんをたき、にぼしで出汁を取って、みそ汁を作りました。

10月18日に、6年生が東京に校外学習に行きました。国会議事堂を見学した後、日本科学未来館をグループ見学しました。

11月2日は、オータムフェスティバルでした。

親子参加型の授業参観の後、郷土芸能部の発表、クラブの発表、そして、田彦小・大島中出身（現在アメリカ在住）の音楽家である宮嶋みぎわさんにご来校いただき、演奏をしていただきました。宮嶋さんは、2024年春には「徹子の部屋」に出演するなど大変著名な方です。今年、ひたちなか市30周年を記念して、「ひたちなか市の歌」を作曲し、11月1日の式典で、披露しました。今回、その「ひたちなか市の歌」と、「窓ぎわのトットちゃん」からイメージした「きみはほんとうはいい子だよ」を歌っていただきました。

素敵な歌詞とメロディを、ピアノに乗せて私たちに届けてくれました。質問コーナーでは、宮嶋さんにたくさん子どもたちが、質問して、盛り上がりました。そして、最後に、「歌よありがとう」を全校で合唱しました。子どもたちの、元気な歌声が、体育館いっぱいに響き、嬉しくなりました。



親父参加型の授業参観



郷土芸能部による発表
翺網大漁祝歌
茨城大漁節



バトンクラブによる発表
Wonder Dream
ABCD
Chopstick



宮嶋みぎわさんによる演奏
あなたとここで
きみはほんとうはいい子だよ



全校合唱「歌はともだち」